

活動状況がわかる写真

写真の説明



最初のオリエンテーション

アイスブレイク
説明とクイズ
「いまからどんなことをする
んじゃー？」

2017/07/16



さあ、外出川に行こう

「川に下りる前に樹木の上
から、ヤマヒルが落ちてく
る。かまれるといたいぞー。
そのためには虫よけのスプ
レーをかけよう。」
「沢を歩くときはすべらない
ように。」

2017/07/16



むかしの人が田んぼに水を入
れるために掘ったトンネル
を抜けると観察場所だ。

「昔のひとが手で掘ったな
んて、スゴイ。」

(このトンネルは1か月後の
大雨で、くずれてなくなりま
した)

2017/07/16

活動状況がわかる写真

写真の説明



いよいよ、観察をはじめり
 「そおーっと、網をあてて石をめぐってごらん。小さな魚、貝、虫などがいるよ。」
 「ほんとかなー？」
 「分からないことがあればスタッフに聞いてごらん。」



それぞれが観察に夢中
 「水の中にはいろいろな魚が泳いでいる。」
 「水辺には小さな生き物がいる。」
 「カジカガエルのタマゴもみつけた。」



採集した生き物や魚の説明
 「なんという名前？」
 「何をたべてるの？」
 「どのぐらいの大きさに育つの？」

活動状況がわかる写真

写真の説明



それぞれが生き物しらべ

「夏休みの調べ学習にしようかな？」
「調べたあとは最後に川に戻してあげようね。」

キンフナ、タナゴ、ギバチ、ホトケドジョウ、シマドジョウ、サワガニ、カワエビ、カジカガエル(タマゴも)、ツチガエル、ニホンアカガエル、ミズスマシ、ナナフシ、ギンヤンマのヤゴ、ヘビトンボなど数々



巻貝の化石を発見

「ここは昔、海の底だったので、巻貝がいて化石になったのだヨ。」
「いまでもここらあたりは、100年に1mmぐらい隆起しているのだよ。」



鹿の骨を発見

「これはなーんじゃ？」
「おそらく鹿の骨だろう。このあたりには野生の鹿が多くなってイネや野菜を食べる有害鳥獣になっている。」

活動状況がわかる写真

写真の説明



水辺の生き物の観察は無事おわり

「いろいろなめずらしいものをたくさんみつけたよ」
「生き物たちもみんなに会えてうれしかったと言ってるのじゃない?」



かざぐるまの製作実習

「風力発電と水力発電の話聞いて、かざぐるまを作って、風や水のエネルギーが電気になるってことがわかったよ。」
「これから見学する面白峡小水力発電所の水車の中でもはねぐるまがまわっているんだヨ。」



面白峡小水力発電所の建屋の前で

「ここで電気を発電しているなんてびっくり。」
「かぎがかけてあって、だれもいなくても発電してるの?」

活動状況がわかる写真

写真の説明



水車と発電機を見学

「水車は風車とおなじように水の中で回っているのが見えるかと思った。」



面白峡小水力発電所の新旧の落水管をバックに

「45mの高さから水を流すため、2300mの水路トンネルを手で掘ったそうだ。」
 「左側が大正から昭和にかけて使っていた落水管で、新旧並んでいるのは全国でもめずらしいのだよ。」
 「45mの高さから水を流すとどのぐらいの速さになるの？」
 「1日にどのぐらいの水を流すの？」
 「電気を大切に使わなくちゃー。」



生き物しらべと発電所見学を終わって自然環境について絵を描き発表

「身近にいる生き物を大事にしなくちゃー。」
 「自然ってすごい。」
 「来年も来てみたい。」